



自民党

このまちの、この地域の、この国の、未来の声に答えるために！
BLUE - SKY REPORT --- NAOYA WADA

Vol.76

OCT 2021 - 秋号

きちんと市政&議会報告《076号》

岐阜市議会議員

和田直也

NAOYA * WADA



本議会日より和田直也が編集・配置・印刷しています

緊急事態宣言下で中止となった当初8月開催予定の市政相談会・市政報告会を下記の通り開催します。市議会で何が話し合われ、何が決まり、市役所でどんな政策が進められているのか？私たちの税の使われ方を解説します。オンライン併用開催です。

オンライン会場
QR-code

10月14日 木曜 09:30-10:30

会場：本郷公民館（明郷小学校内）



10月14日 木曜 18:30-19:30

会場：徹明公民館（草潤中学校内）



10月16日 土曜 09:30-10:30

会場：本荘公民館（本荘小学校内）



10月17日 日曜 09:30-10:30

会場：木之本公民館（徹明さくら小学校内）



オープン・市政相談+報告会

税の使われ方を家計簿に例え解説
三密回避+オンライン併用で開催

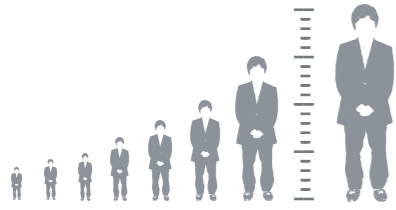
▼年2回開催の「きちんと市政&議会報告会」上半期の今回は、今年度の岐阜市予算を家計簿に例えて解説します。経済のない行政は寝言との基本理念を大切に、財政健全の目を磨きながら市政動向を解説します。と同時に、任期の折返しを踏まえ、2年前の市議選にて市議4期目の重点政策とした「経済と教育」の各施策のこれまでとこれからについて中間報告をします。提案した政策はその検証が大切であり、皆様に公約した政策の一つ一つを丁寧経過報告し、皆さんからご意見を頂戴したいと思えます。さらに、所属する自民党派では今年度は副幹事長を拝命「国・県・市」の政策連携についても対国政要望等を通じて、岐阜市ではどのような政策が展開されているのかについても報告、さらなるブラッシュアップに向けて気軽に意見・ご提案いただけたいと思います。お出かけお待ちしております。



オンラインでも
市政&議会報告
発信中！お手持り
左記QRコードを
スマホからご覧
ください



和田直也公式 HP-QR



和田直也を大きくする会

〒500-8879 岐阜市徹明通 6-1-1 善福寺ビル1F
TEL+FAX: 058-251-2638 E-mail: office@wada-naoya.jp



和田直也の市政報告

10月 税の使われ方解説 & オープン市政相談会!

市議会では何が話し合わせ、何が決まり、市役所ではどんな政策が進められているのか? 私たちの税の使われ方を解説します。オンライン併用開催ですので、オンライン参加の場合は、各日程右側に記載のQRコードを読み取りご参加ください。報告内容は…
(1) 今年度予算の概要 (2) 財政動向の解説 (3) 市議4期目重点政策の進捗状況の主に3点です。コロナ対策はじめ日頃のご要望等も伺えたらと思います。気軽にご参加お待ちしております。

14日(木) 09:30-10:30

会場: 本郷公民館 (明郷小学校内)



14日(木) 18:30-19:30

会場: 徹明公民館 (草潤中学校内)



16日(土) 09:30-10:30

会場: 本荘公民館 (本荘小学校内)



17日(日) 09:30-10:30

会場: 木之本公民館 (徹明さくら小学校内)

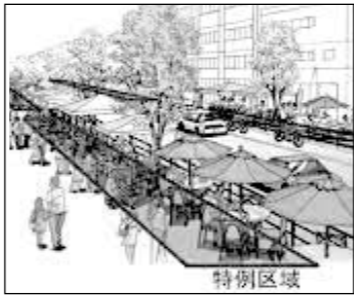


みんなの森 GIFU メディアコスモスで毎月開催の
みんなの知恵カフェは11・12月に予定しています。



金公園整備と文化センター再整備
サードプレイスを標榜する新たな金公園に隣接する岐阜市文化センターの再整備を調整します。

◆「金公園」再整備に着手
議会で度々取り上げてきた金公園再整備計画がいよいよ始まりました。東京都豊島区南池袋公園を意識したサードプレイスを標榜する都市公園です。都心の芝生の上でコロナとくつろぐ方の姿も高島屋南地区再開発事業の完成を見込む再来年春(同事業と同時期に整備完了予定)には見られるのではと楽しみにしています。今回の公園整備は周辺環境との調和が重視されています。であるがゆえ、今回の議会では金公園と隣接する岐阜市文化センターの再整備を要望しました。同センターは開設から既に40年近くが経過しています。トイレが地下や中2階に位置するなど、時代の要請に応えられていない点、公共施設マネジメントの観点なども勘案しつつ、最先端の考えに基づき新しい金公園と隣接する同じ市の施設として、その一体的なコンセプト統一と共に一体的な活用在り方をぜひ構築して頂きたいと要請しました。庁内組織の横串で実現できるものと考えています。



ほこみち制度で居心地良いまちへ
トランジットモールを提唱する一人として、歩くことを基本とした道づくりに一層力を注ぎます。

◆歩道カフェ・テラス設置へ
会9月定例会の自民党派代表質問に立ちました。この中で、ほこみち(歩行者利便増進道路)制度の本格運用に先立ち、岐阜市での導入可能性について副市長に質問しました。テラス席やキオスクなど、ヨーロッパの街並みにあるような歩道整備を想定し、昨年の国会において道路法が改正され制度化されたものです。今後、この制度に基づいて、実際の日本の都市風景がどのように変わっていくのか、とても注目していますし、私自身、その過程で力を発揮したいと考えています。こうした中、コロナ禍の特殊例として、店内の密回避のため店先の道路占用緩和措置が来年3月末まで三度再び延長されることになりました。動向注視しながら既に県土木事務所、警察と協議に入っている市商連での具体的な調整を丁寧に進めていきたいと思えます。今回、若手経営者有志やデザイナー、良品計画(無印良品)も企画のチームに加わっています。来春実施を目指し調整を進めます。



都市計画審議会で駅前再開発決定
問屋町・中央東西の両地区一本化で再開発が決定しました。問屋町との連携強化に努めます。

◆「問屋」機能と駅前再開発
合さまざまお声かけ頂く中、岐阜ファッション産業連合会に問屋町の若手経営者が集い、駅前再開発と今後の問屋機能のまちづくりとしてのあり方について意見交換しました。国が構築したR2S(地域経済分析システム)でも岐阜市の産業構造は依然としてその企業数・従事者ともにアパレルが大きなシェアを占めています。岐阜市として今後アパレルをどうしたいのかが見えてきていないのではないかと。駅前再開発によって問屋町を全くなくしていくのか、或いは共存の形を創り出すのかなど、県都の駅前の姿とリンクで考えていかなければいけない問題」との指摘は、都市政策の肝を突いたもので、その集積地である問屋機能をどうまちの財産として活かしていくかは、岐阜経済と県都玄関口の大型再開発あり方とセットで考えていくテーマとして、ぜひ次の議会に向けて取り上げていきたいと思えますし、継続して意見交換していきたいと考えています。



◆「市」
議会で度々取り上げてきた金公園再整備計画がいよいよ始まりました。



◆「議」
会9月定例会の自民党派代表質問に立ちました。



◆「会」
合さまざまお声かけ頂く中、岐阜ファッション産業連合会に問屋町の若手経営者が集い、駅前再開発と今後の問屋機能のまちづくりとしてのあり方について意見交換しました。